

スポーツに親しむ気持ちと技術の向上 トップアスリート招聘事業「ふながた野球教室」



2月9日、舟形町B&G海洋センターでトップアスリート招聘事業「ふながた野球教室」が行われました。これは子どもたちがアスリートと直接触れ合うことにより、スポーツに親しむ意欲と技術の向上を図ろうと、今年度初めて行われたものです。

この日は、舟形ビッグサンダーズの4～6年生と舟形中学校野球部の1、2年生合わせて32名が参加。講師には、山形中央高校野球部監督の庄司秀幸さん（太折出身）と新庄北高校野球部責任教師の小國崇史さん（富田第一出身）のほか、山形中央高校野球部OBの須貝勇哉さん、樋渡琢巳さん、高橋隆生さんを招いて行われました。庄司さんからの講話では、野球の技術や練習方法のほか、野球だけでなく日々の学校生活や取り組み姿勢も大切であるというお話がありました。

子どもたちは基礎トレーニングのほか、守備やバッティングなど、講師のみなさんの実演付きの指導に、元気よくこたえていました。

町では、今後も様々なスポーツのトップアスリートを招き、子どもたちの競技力向上のために取り組んでいきます。

▼問い合わせ／舟形町教育委員会
教育課 社会体育係
☎（32）3501



2月8日、舟形中学校で立志式が行われました。これは数え年の15歳を祝うもので元服にちなんだものです。この日は、2年生47名一人ひとりが、将来への決意を漢字一文字に込めて発表しました。

広報 ふながた 2

もくじ ～Contents～

- p3…… ふなびく
- p4…… 平成30年度舟形町教育功労者表彰
- p5…… 100歳元気プロジェクト
- p6…… 平成30年度 住民主体の地域づくり推進事業
地域の未来を考える 舟形町地域づくりフォーラム
- p10… まちのわだい
- p12… ふれあい広場
・まちづくり審議委員募集
・舟形町男女共同参画社会推進委員の公募 ・最上広域市町村圏事務組合からのお知らせ
- p14… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p15… 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓
- p16… シリーズ「縄文の風」

町長コラム

元気、元気！

今、町長室のソファには、およそ1m×1.4mの大きさの2枚のパッチワークを掛けていて、座ると元気がみなぎってきます。これは1月30日、数え100歳の長寿褒章のお祝いにお伺いした時に、数え100歳のおばあちゃんからいただいたものです。自分で布を選んで買って、ミシンで一枚一枚縫い合わせているのだそうです。おばあちゃんも元気で自分のことは自分で何でもできて、何よりもとても明るい。家族のみなさんもとにかく明るい、元気いっぱい素敵だななさんでした。

また、先日は教育功労者表彰で、小学生3名と舟形ビッグサンダーズ、中学生7名と相撲部、高校生7名が表彰されました。いずれもスポーツの分野で県大会や東北大会で優秀な成績を収めた子どもたちで、みなさんとても元気でした。

私も、数え100歳のおばあちゃんからもらった元気、子どもたちからもらった元気を、町民の皆様や舟形町の元気にしっかりとつなげてまいります。

森 富広

